

平成28年度 政務活動費 先進都市調査報告書

会派名	新緑会																
議員名	羽立 秀光 早坂 博																
調査実施年月日	平成29年2月8日(水)																
調査先 自治体名等	滋賀県近江八幡市																
調査項目	市民バス運行事業について																
調査目的	市民バス運行事業の取り組みについて																
報告内容 実施したこと	<p>1 視察先(市町村)の概要 人口:81,225人 行政面積:177.45km²</p> <p>2 視察内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業導入の経緯について ・事業の形態について ・事業費と年間利用人数について ・課題について 																
感想(まとめ) 本市へ生かせること等	<p>導入経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バス11路線、幹線道路のみ ・交通空白地が残る ・路線バス輸送人員年々減少 ・マイカー依存 <p>事業の形態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近江八幡市の市民バスは市営だが、市の直営ではなく市内で路線バスを運行している民間事業者に委託している。 ・運行管理室を市役所内に設置し、運行管理者が常駐している。 ・指名競争入札 ・教育委員会との連携 <p>○遠距離通学のスクール利用(教育委員会からの申請により、バス使用券を発行のうえ無料にしている。※小学1~2年生)</p> <p>市民バス運行状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12路線に拡大 ・普通運賃200円(回数券有り) ・平日運行(土日祝日及び年末年始は運休) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">区分</th> <th style="width: 33%;">運賃(1人)</th> <th style="width: 33%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通運賃</td> <td>200円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障がい者及びその介助者</td> <td>100円</td> <td>障害者手帳が必要</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>100円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>乳幼児</td> <td>無料</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・定員超過や自治会からの要望を元に随時、時刻・コース改正を行う。</p>		区分	運賃(1人)	備考	普通運賃	200円		障がい者及びその介助者	100円	障害者手帳が必要	小学生	100円		乳幼児	無料	
区分	運賃(1人)	備考															
普通運賃	200円																
障がい者及びその介助者	100円	障害者手帳が必要															
小学生	100円																
乳幼児	無料																

事業費と年間利用人数について

◎平成27年度実績

収入	運賃収入	19,033千円
	補助金	12,422千円
	広告料	1,530千円
	合計	32,985千円

支出	事業費	85,285千円
----	-----	----------

27年度利用者 118,959人

利用促進

- ・ダイヤ改正時時刻表を全戸配布
- ・船、JR、路線バス等の公共交通機関との接続
- ・市ホームページなどに時刻表掲載、コース変更のお知らせ
- ・高齢者用の回数券
- ・公共交通利用促進チラシの作成
- ・路線バス等利用減少地域でのワークショップ開催
- ・観光地とのタイアップ時刻表の作成
- ・商店街の活性化 市民バス利用促進事業
商店街のポイント実施している商店街にバスの回数券を配布し、買物でポイントが貯まれば回数券を交付する。
- ・ラッピングバス
特殊詐欺などの啓発、その他 選挙、市関連の啓発広告

高齢者自主返納事業

- ・平成24年度から実施・・・28年度まで延長

課題について

- ・時間帯によって満員の時もあり、それに乗れないと2時間待ちになる。
- ・病院までの直行便がない。
- ・全体の収支が赤字

運賃は1人当たり200円と安いですが、収支は赤字で市の経費負担が重い。

この市民バスは「あかこんバス」という敬称で呼ばれており、市民から親しみを持たれている。地元名産、赤いこんにゃくからきている。